

ごみ減量

もったいない
かわらばん



秋田市ごみ減量広報紙

号外 町内会版

平成27年春号

秋田市環境部環境都市推進課 〒011-0904 秋田市寺内字蛭根三丁目24-3

発行

電話:866-2943 FAX:863-6683 E-mail:ro-evcp@city.akita.akita.jp

秋田市 HP <http://www.city.akita.akita.jp/> くらし → ごみ・リサイクル・環境 → 環境都市推進課 HP

秋田市では、ごみの減量化や資源のリサイクルをより一層進めるため、住民の皆さんに自主的な資源化物等の回収に取り組んでいただく**資源集団回収推進事業**を実施しています。

● 資源集団回収とは？

市民、資源回収業者、行政がそれぞれの役割を果たしてごみの減量とリサイクルに取り組む共同事業です。

町内会や子ども会等と、秋田市に登録している回収業者が実施する資源化物（空きびん、空き缶、新聞紙や雑がみなどの古紙）の回収事業を資源集団回収といい、回収量に応じて秋田市から奨励金が交付されます。

● 資源集団回収推進事業の対象となる品目は？

1. 空きびん
2. 空き缶
3. 古紙（新聞紙、ダンボール、雑誌・雑がみ、紙パック）

● 新しく資源集団回収に取り組むには？

- ① 町内会や子ども会等で資源集団回収に取り組むための団体登録をします。
- ② 秋田市に登録している資源集団回収業者から業者さんを選びます。
- ③ 資源集団回収登録業者と、回収の実施時期や方法などについて、事前に打ち合わせを行い、実施します。

秋田市に登録されていない業者による回収については、奨励金が交付されません。

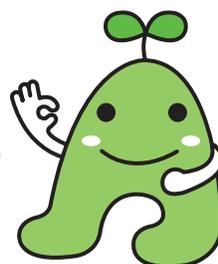
◆ 資源集団回収に関するお問合せ ◆

TEL 018-866-2943
秋田市環境部環境都市推進課

家庭ごみに出してしまうがちなお菓子の箱や封筒、絵本などは古紙（雑がみ）としてリサイクルできる大切な資源となります。

また、資源集団回収は、ものを大切に作る心を育み、地域のコミュニティづくりにもつながる活動です。

資源集団回収へのご協力を今後ともよろしくお願いします。



「ごみ減量アクション」は年4回開催！

3R体験講座の開催やごみの減量情報提供等を中心に、にぎわい交流館で開催しています。

開催日は「広報あきた」でお知らせします。

● 27年度開催日 ●

6月、8月、11月、2月上旬で、土日のいずれか

次回は6月6日（土）

ご家族でどうぞ♪



前回開催から…

不要な衣類を生かす3R体験講座「裂き織りで花びん敷き作り」が好評。



←参加したお子さん（園児）の帰宅後の作品です。

問合せ先 秋田市環境都市推進課 TEL 018-866-2943

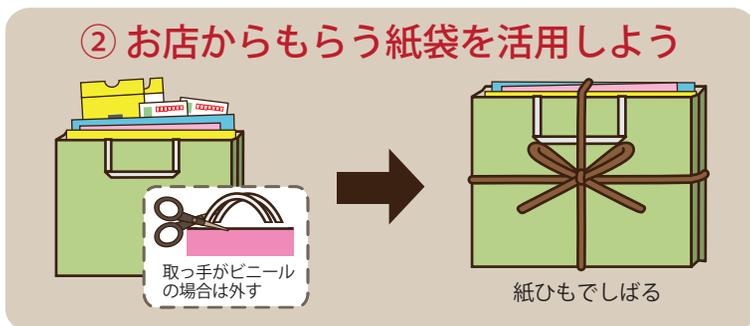
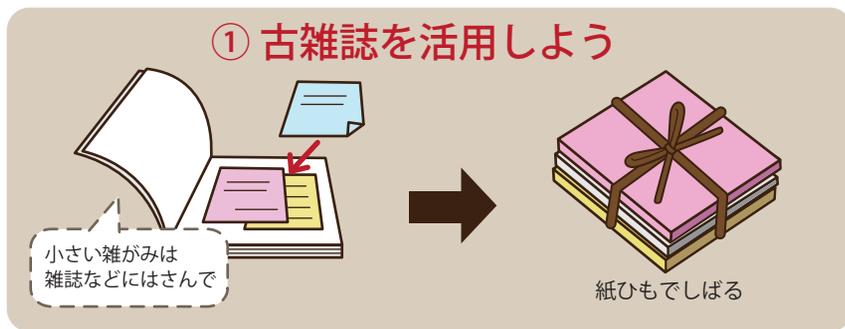
～混ぜればごみ、分ければ資源～ やっていますか？ 雑がみ分別！

秋田市の古紙類の分別は以下の4種類に分かれます。

●新聞・広告チラシ ●紙パック ●ダンボール ●雑誌・雑がみ

雑がみとは？・・・カタログ、教科書、ティッシュの空き箱（ビニールは外す）、封筒（セロハン等は外す）、はがき、名刺、トイレトペーパーのしん、など

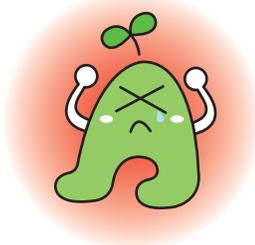
雑がみは分別することにより「お菓子の箱」や「絵本」などに生まれ変わります。
また、家庭ごみも減らすことができます。
エコアちゃんが紹介する「雑がみの出し方」を覚えて、分別に取り組んでみませんか？



集められた古紙は再び紙製品に生まれ変わります。

しかし、せつかくの古紙も異物が入ってしまうと再生したときに不良品になり、結局はごみになってしまいます。

右の異物は取り除いてください。



◆ 紙状の異物 ◆

- ・写真
- ・油紙
- ・粘着物のついた封筒
- ・圧着はがき
- ・裏カーボン紙、ノーカーボン紙
- ・金銀などが箔押しされた紙
- ・プラスチックでできた紙
- ・プラスチックやアルミ箔が貼り合わされた紙
- ・防水加工紙（紙コップや紙皿など）
- ・においのついた紙（洗剤や線香の箱など）

◆ それ以外の異物 ◆

- ・セロハン
- ・フィルム類
- ・粘着テープ類
- ・ワッペン類
- ・ファイルの金具
- ・金属クリップ
- ・発泡スチロール
- ・ガラス製品
- ・プラスチック製品
- ・布製品

お問い合わせ先

秋田市環境部環境都市推進課 TEL 018-866-2943